



Chidori 2023
event report

認知症バリアフリー情報交換会 及び交流会

2023.11.30(木)

認知症バリアフリー関連の施策やサービス開発の
情報交換会に濱田理事長が参加しました。



写真：情報交換会・交流会（AP新橋 4回E、3階B）

《情報交換会 AP新橋 4階Eルーム》

15：30より、厚生労働省の主催社挨拶に続き、以下のプログラムにて情報交換会が行われました。

1. 認知症バリアフリー関連施策の動向①(厚生労働省・労健局)
2. 認知症バリアフリー関連施策の動向②(経済産業省・ヘルスケア産業課)
3. ラウンドトーク「認知症の人に優しい社会の実現に向けて企業に求められること」(WG代表、団体など)
4. 認知症バリアフリーな商品・開サービス開発の実践から(認知症当事者参画型実践企業など)

理事長と共に参加した江川総合園長より、

「異業種の集まりによる初回会合で、“動きだした”と言う感じの会でした。異業種の皆様がそれぞれに工夫して取り組んでおられ、『**幸齢社会**』に向けて、令和6年1月1日から国の制度が整えられていきます。保育部門としてそれぞれが意識を高め、何が出来るか、地域の社会福祉協議会とも連携を取りながら、更に深めていきたいと考えます。」との報告をいただきました。

《情報交換会 AP新橋 3階Bルーム》

18：00より、登壇者、参加企業・団体による交流会（名刺交換会）が行われました。交流会は会費制の簡単な立食形式で、濱田理事長が、本会の乾杯の挨拶を行いました。今回は、認知症バリアフリー宣言を行った32企業・法人による情報交換会ですが、本日の交歓を通じて、認知症バリアフリー社会実現への思い一層強くする機会となりました。